

新建ハウジング 2022年新春特集号

「工務店業況アンケート調査」

～ご協力のお願い～

日頃より新建ハウジングをお引き立ていただき、また取材活動に協力いただきありがとうございます。

新建ハウジングは、地域工務店の応援紙の立場から、工務店の経営や家づくりに役立つような住宅産業のニュース・情報や事例を発信し、業界全体の活性化に努めております。

弊紙では2022年新春特集号の発行（2022年1月10日）にあたり、工務店をはじめとする住宅事業者を対象に「業況アンケート調査」を実施します。

たくさんの皆様に業況アンケート調査にご協力いただき、2022年の住宅産業市場を占う有意義な情報をお届けしたいと考えております。

趣旨ご賢察賜りご協力くださいますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

敬具

2枚目以降（計5枚）のアンケート調査用紙の各質問項目にご回答・ご記入いただき、下のFAX番号までご送信くださいますようお願い申し上げます。

FAX 送り先 .03-3556-5526

回答期限: 12月17日(金) 17時

※なお、業況アンケート調査については、ウェブ上でもご回答いただくことができます。
下記URLを直接ご入力いただくか、
右のQRコードを読み取っていただき、専用ページよりご回答ください。

https://questant.jp/q/2022_gyokyo



■お問い合わせ

新建新聞社 東京本社 新建ハウジング編集部
TEL:03-3556-5525 メール:post@s-housing.jp

■「業況アンケート調査」用紙ご送信先

新建ハウジング編集部 FAX:03-3556-5526 担当:関・荒井

■回答される方について

| | | | |
|--|---|-----|-------------------------------------|
| [新建ハウジング] を <input type="checkbox"/> 購読している <input type="checkbox"/> 購読していない | | | |
| 会社名 | | 部署名 | |
| 役職名 | | 氏名 | 様 |
| MAIL | | | |
| 年代 | <input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代 <input type="checkbox"/> 70代以上 | | |
| 性別 | <input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 無回答 | | |
| 職種（複数可） | <input type="checkbox"/> 経営者 <input type="checkbox"/> 役員・取締役 <input type="checkbox"/> 営業 <input type="checkbox"/> 施工・現場管理 <input type="checkbox"/> 大工・職人 <input type="checkbox"/> 設計 <input type="checkbox"/> 経理・総務 <input type="checkbox"/> 広報・企画系 <input type="checkbox"/> その他（ ） | | |
| 所在地 | 都・道・府・県 | | <input type="checkbox"/> 国外の場合はチェック |
| 業種（複数可） | <input type="checkbox"/> 工務店 <input type="checkbox"/> 設計事務所 <input type="checkbox"/> リフォーム業 <input type="checkbox"/> 建設業 <input type="checkbox"/> 住宅メーカー <input type="checkbox"/> その他 | | |

■受注状況・見通しについての質問

Q1. 自社の従業員数について、あてはまるものをお選びください。

- 1～5人 6～10人 11～30人 31～50人
 51～100人 101～200人 201人以上 わからない

Q2. 住宅新築の2021年（1月～12月）の受注棟数（契約ベース）をお選びください。

- 0棟 1～5棟 6～10棟 11～30棟 31～50棟
 51～100棟 101～150棟 151～299棟 300棟以上

Q3. 新築住宅1棟あたりの平均単価（税込）を教えてください。

- 1500万円未満 1500万～2000万円未満 2000万～2500万円未満
 2500万～3000万円未満 3000万～3500万円未満 3500万円以上

Q4. 新築住宅の受注は2020年（1月～12月）に比べて増えましたか？減りましたか？

- 増えた 変わらない 減った

Q5. Q4で「増えた」と回答された方、どれくらい増えましたか？

- 1～5棟 6～10棟 11～15棟 16～20棟 21棟以上

Q6. Q4で「減った」と回答された方、どれくらい減りましたか？

- 1～5棟 6～10棟 11～15棟 16～20棟 21棟以上

Q7. 2022年（1月～12月）の新築住宅の受注見通しは、2021年（同時期）に比べて増えますか。それとも減りますか。
増える 変わらない 減る わからない

Q8. Q7で「増える」と回答された方、どれくらい増えますか？
1～5棟 6～10棟 11～15棟 16～20棟 21棟以上

Q9. Q7で「減る」と回答された方、どれくらい減りますか？
1～5棟 6～10棟 11～15棟 16～20棟 21棟以上

Q10. 工事費500万円以上（税込）のリフォーム・リノベーションの2021年（1月～12月）の受注棟数（契約ベース）をお選びください。
0棟 1～5棟 6～10棟 11～30棟 31～50棟
51棟以上

Q11. 工事費500万円以上（税込）のリフォーム・リノベーションの受注は2020年（1月～12月）に比べて増えましたか？減りましたか？
増えた 変わらない 減った

Q12. Q11で「増えた」と回答された方、どれくらい増えましたか？
1～5棟 6～10棟 11～15棟 16～20棟 21棟以上

Q13. Q11で「減った」と回答された方、どれくらい減りましたか？
1～5棟 6～10棟 11～15棟 16～20棟 21棟以上

Q14. 工事費500万円以上（税込）のリフォーム・リノベーションの2022年（1月～12月）の受注見通しは、2021年（同時期）に比べて増えますか？減りますか？
増える 変わらない 減る わからない

Q15. Q14で「増える」と回答された方、どれくらい増えますか？
1～5棟 6～10棟 11～15棟 16～20棟 21棟以上

Q16. Q14で「減る」と回答された方、どれくらい減りますか？
1～5棟 6～10棟 11～15棟 16～20棟 21棟以上

Q17. 2021年に非住宅（店舗や事務所、医療施設など）の案件を受注しましたか？
はい いいえ

Q18. Q17で「はい」と回答された方、受注した用途（店舗、事務所、医療施設など）と件数を教えてください。
用途： 件数：

■経営環境などについての質問

Q19. 2022年の住宅市場・需要は2021年に比べて、どうなると予測していますか？

- 縮小・減少する 横ばいで推移する 拡大・増加する

Q20. 2022年の自社の売上計画（目標）について、あてはまるものをお選びください。

- 大幅増 やや増 変わらない やや減 大幅減

（理由： _____ ）

Q21. 2022年の自社全体の「利益」（見込）について、あてはまるものをお選びください。

- 大幅増 やや増 変わらない やや減 大幅減

（理由： _____ ）

Q22. 2022年に貴社が家づくりで改善・強化しようと考えていることがあれば教えてください。

※複数回答可

- 設計・デザイン力 性能〔断熱・耐震など〕 規格化・標準化 商品開発
施工品質 その他（ _____ ）

Q23. 2022年に貴社が経営面で強化しようと考えていることがあれば教えてください。

※複数回答可

- 人材育成 業務のデジタル化 業務効率化・生産性向上 働き方改革
SDGs・脱炭素対応 集客・情報発信 事業継承
その他（ _____ ）

Q24. 新型コロナによる、マイナスの影響（ダメージ）を受けていますか。

- かなり受けた やや受けた ほぼ受けていない

Q25. ウッドショックの影響を受けましたか。

- かなり受けた やや受けた ほぼ受けていない

Q26. 資材・建材、設備機器の価格など、原価は上昇していますか？

- かなり上昇 やや上昇 変わらない やや低下 かなり低下
上昇していると回答された方、特に上昇している品目を具体的に教えてください。

（品目・商品など： _____ ）

Q27. ウッドショックや資材価格の上昇を受け、単価を上げていますか。

- 上げている 上げていない

単価を上げていると回答された方、何割程度上げているか教えてください。

- 1割未満 1～3割 3～5割 5割以上

Q28. 職人不足が経営に与えている影響はありますか？

- ある ない

Q29. 特に職人が足りないと感じる職種があれば、当てはまるものに○を付けてください。

基礎 大工 建具 左官 電気 管(設備) 板金 内装

Q30. 新卒など社員の採用(人材確保)の難しさを感じていますか?

感じている 感じていない

Q31. 現在、解決したい具体的な経営課題があれば教えてください。

()

■法制度への対応などに関する質問

Q32. 省エネ説明義務化への対応状況を教えてください。

施行時から問題なく対応できている 当初は問題があったが今は問題ない
まだ問題がある

Q33. 2025年から省エネ基準が適合義務化される見通しです。現在の貴社の標準的な外皮(断熱)性能はどの程度ですか。

省エネ基準「断熱等級4」 ZEHの強化外皮基準 HEAT20・G1
HEAT20・G2 HEAT20・G3以上 その他()

Q34. 地方自治体が独自に定めている基準・制度を活用していますか。

はい いいえ

はい」と回答した方、自治体名と制度名を教えてください。

(自治体名:) 制度名:)

Q35. 太陽光発電の設置義務化についてどう思いますか?

賛成 反対 どちらともいえない

Q36. 4号特例の縮小・廃止についてどう思いますか。

賛成 反対 どちらともいえない

Q37. 構造計算(外注を含む)を行っていますか。

全棟で行っている 必要な案件(3階建てなど)のみ
壁量計算しかやったことがない

Q38. 2022年の住宅産業市場、経営環境はどのようになると感じているか、自社がどのような戦略をとっていくか、地域工務店がいま何をしていくべきか等々、お考えやご意見を何でも自由にお聞かせください。

～ご多忙のところご協力いただき、誠にありがとうございました！～

FAX 送り先 .03-3556-5526

回答期限:12月17日(金) 17時